



## クリアファイルを完全データで入稿される場合は、 「Adobe Illustrator」で作成されたデータのご支給をお願いします。

お客様が作成された完全データでご入稿いただく場合、イラストレーターでの入稿をお願いいたします。



### 入稿規定

完全データでご入稿いただく場合は、以下の内容をご確認ください。

テンプレート	クリアファイル用のテンプレートをご用意しております。弊社規定のテンプレートをご使用ください。
ヌリタシ	仕上りサイズの端まで画像や塗りなどをデザインされている場合は、必ず <b>ヌリタシ(1mm)</b> を行ってください。
罫線の線幅について	罫線の線幅は <b>0.3pt(0.1mm)</b> 以上に設定してください。これより細かい場合、印刷した際に線が表現されない可能性があります。
透明効果について	イラストレーターで透明効果(オーバーレイや差の絶対値など)を使用される場合、その部分は <b>ラスターライズ</b> をしてください。 <b>K100%はリッチブラック</b> になるように作成ください。 <a href="#">「リッチブラックについて」</a> をご参照ください
白打ち(白版)について	白打ち(白版)は同一データ内の別レイヤーに、 <b>黒(K100%)</b> 一色で作成してください。 <a href="#">「白打ち(白版)について」</a> をご参照ください
保存形式とバージョン	保存形式は <b>ai</b> または <b>eps</b> 。バージョンは <b>CC</b> まで対応しております。
カラーモード	<b>CMYK</b>
アウトライン	文字化けなどの問題を防ぐため、文字データは必ず <b>アウトライン化</b> をお願いいたします。
その他注意点	・出力時のトラブルを避ける為に、 <b>空テキスト・孤立点は全て削除</b> してください。 ・データは <b>ロックをかけず</b> に保存してください。

### 画像をお使いの場合は以下にもご注意ください

保存形式と解像度	画像のカラーモードは <b>CMYK</b> とし、解像度は <b>原寸サイズ</b> で <b>350dpi</b> をお願いいたします。
リンクについて	画像のリンク切れを防止するために、イラストレーターのレイアウトデータと同じフォルダ(ご入稿用のフォルダ)にレイアウト上でリンクされた画像全てを入れてご入稿ください。 <b>画像の埋め込みはしないで下さい。</b>
校正用画像データ	データ確認用の <b>PDF</b> (もしくは <b>JPG</b> )と一緒に添付してください。

### 黒色使用の注意点(リッチブラックとは)

写真やイラスト等の上に黒ベタ(K100%)のオブジェクトを配置した場合、画面上ではわかりませんが、印刷すると**下の絵柄が透けて見えてしまいます。**

この現象を防ぐためには、黒ベタ(K100%)ではなく、**リッチブラック(K100%・C40%・M40%・Y40%)**でデータを作成してください。キャラクターの黒フチ等も同様です。



下の絵柄が透けて見える↑



リッチブラック

### 白打ち(白版)について

クリアファイルの素材(PP=ポリプロピレン)は半透明なため、カラー印刷のみではとても透明度の高い仕上りとなってしまいます。また写真やイラストの中に**白色で表現されている部分は透明**になってしまいます。そのため、**画像や絵柄の下に白を印刷する(白打ち)**することで**透けにくくします。**

「白い文字や図形を入れたい」「白ベタを印刷したい」「白い枠を付けたい」という場合にも、白打ちが必要になります。

#### ●絵柄下に白打ちする場合

対象イラストや文字より**0.1mm内側に細らせて作成**してください。

(フォトショップの場合は、原寸サイズ350dpiとして2~3ピクセル細らせませす)

※同じサイズで作成すると、印刷工程でコマ単位のズレが生じた場合に白色がみ出してしまう恐れがあります。



白打ち(白版)はCMYKで作成するデータとは**別レイヤーにて作成し、黒(K100%)**で表現して下さい。

#### 【イラストレーターで0.1mm細らせるには】

メニューの「オブジェクト」→「パス」→「パスのオフセット」でオフセットの値を「-0.1mm」に設定して細らせたパーツを作成。その後、残っている元のパーツを削除します。